

## 2018年6月行事「生駒草花ウォーク」報告

- ① 行事名 「生駒草花ウォーク」
- ② ねらい 初夏に咲く花を中心に観察し生駒山の自然に親しむ
- ③ 日程 2018年6月17日(日) 午前9時30分～16時
- ④ 場所 枚岡公園事務所前～双子塚～額田園地～枚岡公園事務所前
- ⑤ 参加人数 9人(大人9人)
- ⑥ 参加スタッフ 8人 公園事務所より1人 計9人
- ⑦ 経過

9:30 参加者一人が来られていなかったのので、先に体操を始めた。

9:35 会長あいさつとスタッフ紹介、今日の流れの説明と給水について話をした。

9:45 参加予定者が全員そろったので、公園事務所横から登り始めた。中展望までの間でウマノアシガタ、ハナニガナなどを観察。中展望では色づいた果実をつけたヤマモモを観察。東大阪市や大阪市内の展望も楽しんだ。

双子塚までに一度休憩をとった。疲れを見せている参加者もいたので、ゆっくりと歩くことにした。ハナイカダやオカタツナミソウ、クララ、まだ蕾のネムノキ、クマノミズキ、ムラサキシキブなどを観察。

双子塚からは、木陰となり歩くのも少し楽になったが登りが続くので、しんどがる参加者もいた。観察することで、休憩も含みながら進むことにした。アワブキ、アケビの果実、ツリバナやヤブニッケイの果実も観察。途中オカトラノオやホタルブクロを参加者が見つけてくれた。

12:00

励ましあいながら歩き、予定の昼食場所。楽々登山道に出た。下見で見たササユリは4本とも消えていた。笹の中なので無くなったのか、枯れただけなのかの確認がとれなかったがとても残念であった。ハコネウツギ、ノリウツギの観察をし昼食をとった。

12:25

イワガラミを観察し、いよいよアジサイ園を目指し歩きだした。心地よい風が吹き園地まで近いこともあり皆さんゆっくりとおしゃべりをしながら進んだ。ナルコユリの花の終わり果実、ヤブヘビイチゴの群落、ハキダメギクの名前よりはかわいい花を愛でながらアジサイ園に25分ほどで到着。

13:00

トイレ休憩の後、いよいよお待ちかねのアジサイ観察。下見の時よりは色づいており、25000本のアジサイに魅了されながらゆっくりとプロムナードを歩いて行った。途中ヤマボウシがまだ花をつけているのに驚いている参加者もいた。アジサイクイズをはさみながら、シチダンカのあるキリの広場まで行った。

14:45

再びアジサイ園入り口まで戻り、下山を始めた。下り坂の山道が続くので慎重に

下りていたが一人の参加者が疲れのためか、足を滑らせこけた。怪我はなかったが、双子塚より豊浦橋の方に下り公園事務所より迎えに来てもらった。スタッフ2名と公園事務所より参加されたスタッフが付き添って自宅まで送った。

16 : 20

残りのメンバーは無事公園事務所まで下りてきた。整理体操をした後、振り返りをし、お土産と資料を渡して解散となった。 16 : 35

#### ⑧ 参加者の感想

- ・ 疲れたが初めての観察会で楽しかった。また来年も来ます。
- ・ スタッフの方がとても親切でよかった。
- ・ ひざが心配であったが、無事帰ってきた。珍しい花をたくさん見られてよかった。アジサイもきれかった。
- ・ ふだん知り合えない方々と触れ合えたことがよかった。
- ・ 木の花の名を丁寧に教えてもらってよかった。資料も帰って見られるので嬉しい。楽しかったのでまた来たい。
- ・ スタッフが楽しい。一日中笑っていた。楽しい観察会であった。
- ・ アジサイ園できれいなアジサイを観られてよかった。
- ・ 小さい花もいろいろ教えてもらってよかった。

#### ⑨ スタッフの振り返り

##### 【よかったところ】

- ・ 無事に終わってよかった。アジサイクイズは楽しかった。
- ・ 参加者が頑張ってくれてよかった。しんどい人にはマイペースで歩くよう助言した。感想を聞くと皆さん満足されていたのでよかった。
- ・ 一日の流れも資料もよかった。
- ・ 弁当の場所や時間もよかった。
- ・ スタッフの人数が多く、みんなで協力して動けたので無事終了できた。
- ・ 公園事務所のスタッフが加わっていたので、車等の手配も手際よくできて有難かった。

##### 【改善すべきところ】

- ・ 「参加者がこんなにきついと思っていなかった」という方が多かったのは、こちらの周知不足。距離や時間をきちんと示すべきであった。
- ・ 「生駒草花ウォーク」としているのに、ゆっくりと観察して歩くだけと思われた。「草花ハイキング」などとネーミングも考え直したい。
- ・ 生駒山上駅解散とかアジサイ園解散とか考えるのも一つの手。
- ・ アジサイ園で上まで行かず、途中で待っていたが連絡不足であったことを反省。
- ・ 広報の時に中級レベルと知らせては。万が一のときには慈光寺の方に降りることも可能。
- ・ 公園事務所前から直登したのもきつかった。道を回る方がよかった。
- ・ 一人のスタッフに植物説明を任していたので分担するほうがよい。 (石井)

生駒草花ウォーク〔Ⅰ〕

'18/06/17(日)



09:31 準備体操



09:35 挨拶・事業案内



ウマノアシガタ



ハナニガナ



ハナイカダ



オカタツナミソウ



ヤマモモ



カキノキ



ムラサキシキブ



ヤマハゼ



ネムノキ



アキニレ



クララ



クマノミズキ



10:48

生駒草花ウォーク〔Ⅱ〕

'18/06/17(日)



ハエドクソウ



ムラサキニガナ



アワブキ



11:01



テイカカズラ



オカトラノオ



ミツバアケビ



11:19



マユミ ('18/06/10下見)



キツネノボタン('18/06/10下見)



ヤブニッケイ



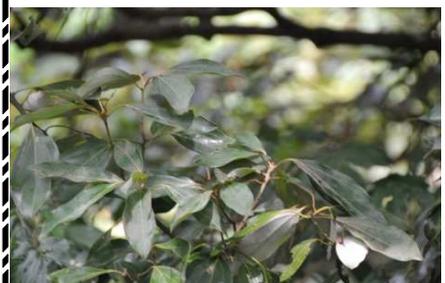
ウラシマソウ



コマユミ



ナナミノキ



シロダモ

生駒草花ウォーク〔Ⅲ〕

'18/06/17(日)



ウバユリ



ホタルブクロ



ネズミモチ



ハコネウツギ



ノリウツギ



イワガラミ



テイカカズラ



ヤマアジサイ



ヤマウコギ



ハキダメギク



ヤブヘビイチゴ



ウド



13:05 Q1:タマアジサイ



ヤマボウシ



ホンアジサイ

生駒草花ウォーク〔Ⅳ〕

'18/06/17(日)



ベニガク



ガクアジサイ



13:36 Q2:アジサイの種は？



シチダンカ？



シチダンカ



スマレ



ネムノキ



ホタルブクロ



16:21 整理体操



13:43 集合写真



スジグロシロチョウ



イカル2018/02/18



ウグイス2018/02/18



キビタキ(出典Wikipedia)



コゲラ2018/02/18



コジュケイ(出典:日本野鳥の会)



シジュウカラ(出典Wikipedia)



センダイムシクイ(出典Wikipedia)



ソウシチョウ2017/02/19



ハシブトガラス(出典Wikipedia)



ホトトギス(出典Wikipedia)



メジロ2018/02/18



リス2015/6/21